サムライクラウド部会2015年度報告と2016年度計画

ニッポンクラウドワーキンググループ
サムライクラウド部会

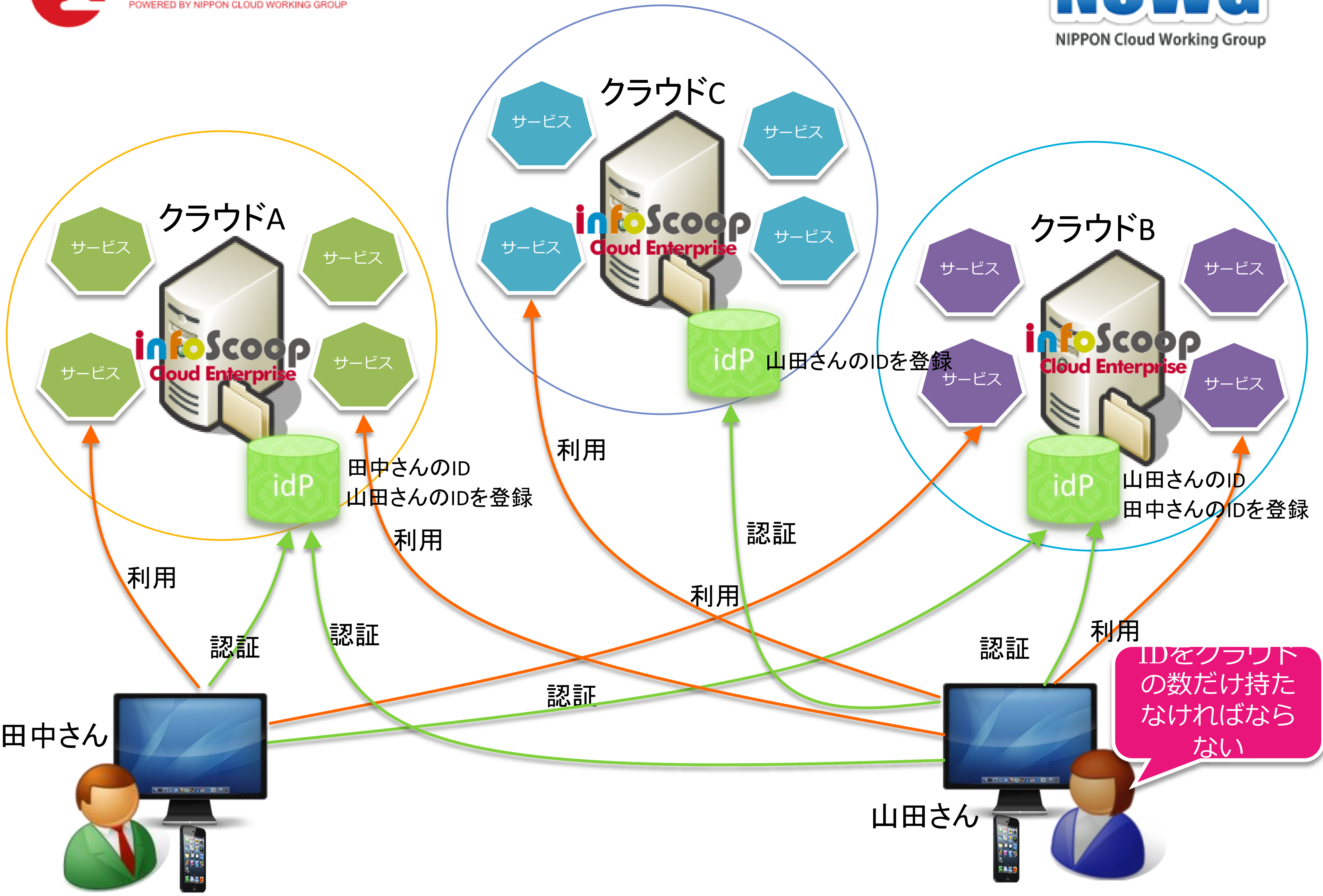
部会長　野元　恒志

サムライクラウドとは

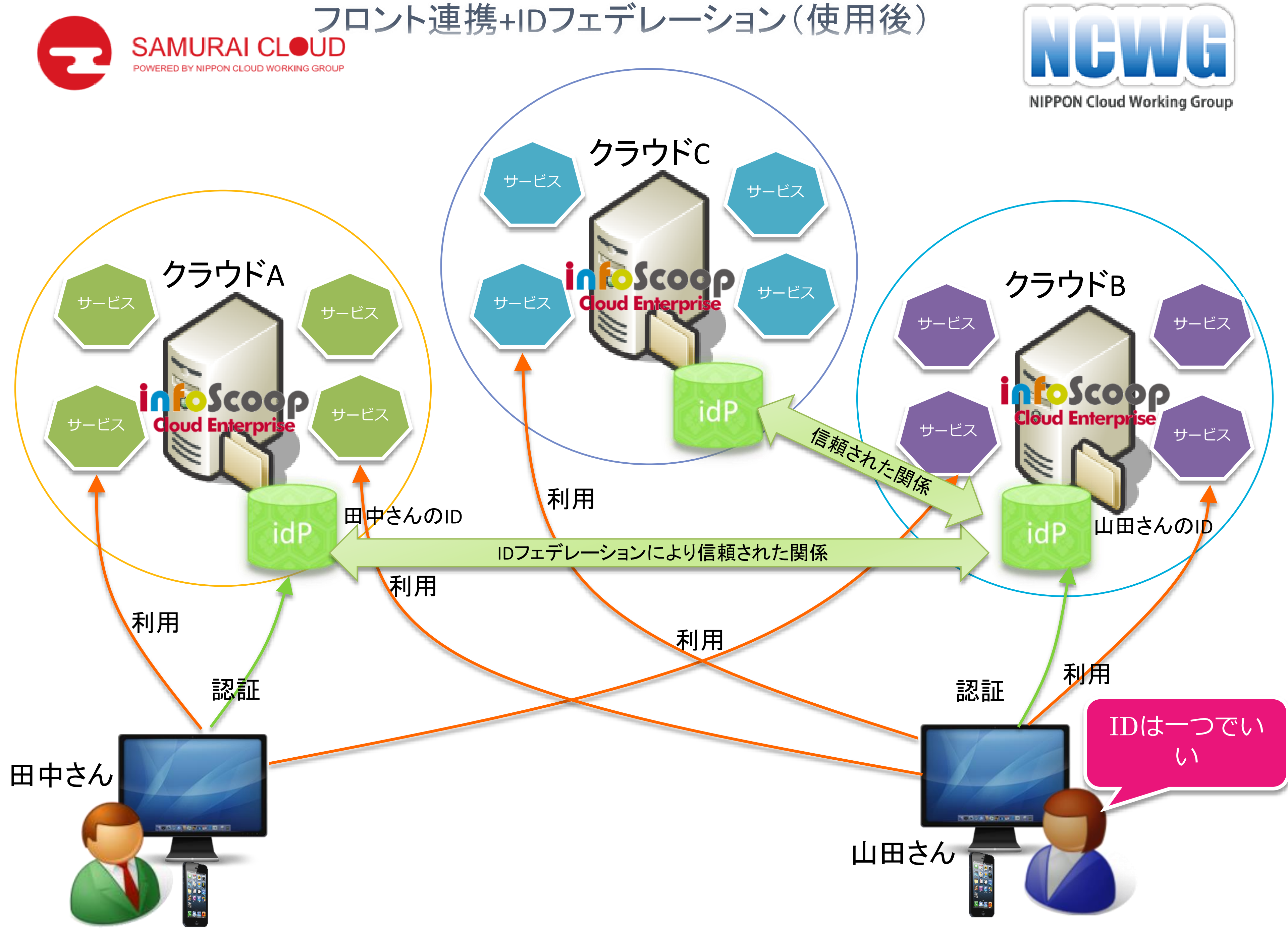
- あまねくクラウドサービスとの連携を実現するためのNCWGコアプロジェクト
  - サムライクラウド部会が中心となって活動
- 活動ポリシー
  - ニュートラルな立場での技術開発
  - 連携用ライブラリのオープンソース化

あまねくクラウドサービスとの連携基盤
「グランドクラウド」 実現が目標！

フロント連携+IDフェデレーション（使用前）



フロント連携+IDフェデレーション（使用後）



サムライクラウド部会2015年度活動実績

NCWG×CBA連携部会　月一回　全12回開催

CBA＋NCWG認証連携Meet-up
2015年7月15日開催

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NIPPON Cloud Working Group

2015年度の具体的なお題

- DSなどの組織間シングルサインオン（フロント連携＋IDフェデレーション）
- SAMLの啓蒙活動検討
- Docker
- アプリケーションベンダーのシンプルなSP化促進の議論

Cloud Application Desktopとは

- IDフェデレーション、DS連携の研究を行う中で、下記の問題点を改善することを検討しました。
- 同時に技術的なチャレンジ要素として、WebSocketの様なオープン技術を用いて、サーバー間によるサーバー→クライアント方向の接続によるセキュリティ向上の可能性を模索しました

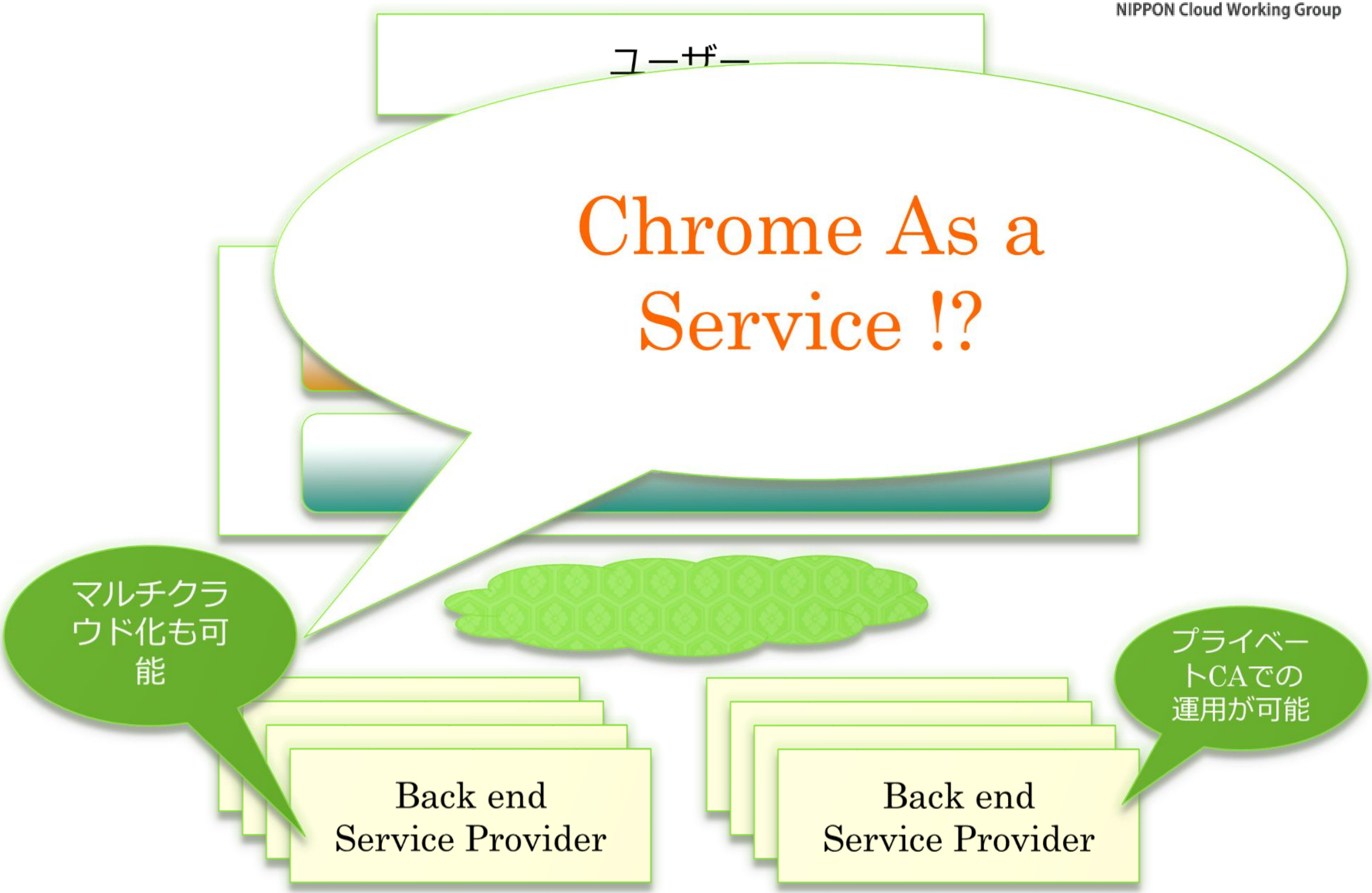
  - SP設置の設定難易度
  - SP設置のコスト（労力だけでなく、署名証明書など）
  - SP運用のセキュリティ面

Cloud Application Desktop として
統合環境をPaaS化することで諸問題を解決！

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

Cloud Application Desktop

NCWG
NIPPON Cloud Working Group



CBA+NCWG認証連携Meet-up開催時概要

クラウドビジネスアライアンス(CBA)・ニッポンクラウドワーキンググループ(NCWG)合同フロント連携ワーキンググループ

目的:SAML連携の認知度向上

開催要項

【開催日時】:平成27年7月15日

【共催】:クラウドビジネスアライアンス(CBA)、ニッポンクラウドワーキンググループ(NCWG)

【場所】:港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 15F
株式会社メジャース 会議室

【テーマ】:「SAMLの認知度向上」を目的として、SAML各種プレゼンテーションを実施

SAMLに詳しい人々と非常に深い議論ができました!

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

これから

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

- CBAとNCWGとの連携継続
- Cloud Application Desktop 具体化にあたっての検討
- OpenSocial＋SAML啓蒙活動の継続
- サービスの利用を促進するようなテーマをフロント連携WGとして共同で行っていきたい
- セキュリティや一般WebサービスのAPIなどさらなる広範囲の議題についても論議していきたい。
- 認証情報や、Dockerなど周辺情報の勉強会実施

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NIPPON Cloud Working Group

サムライクラウド2016年度の活動

- SAML、OpenSocialをベースとしたビジネス活用のための研究開発の続行
- クラウドビジネス推進部会、クラウドアプリケーション部会、クラウドサービス部会との連携による啓蒙活動の強化
- 普及促進に関わるハッカソンやアイデアソンの実施や支援

クラウドアプリケーション部会
2015年度報告と2016年度計画

ニッポンクラウドワーキンググループ
クラウドアプリケーション部会

部会長　尾鷲　彰一

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

クラウドアプリケーション部会について

今や**クラウド上でサービスを提供するアプリケーション**は私たちの生活に欠かせないレベルにまで浸透してきております。

日々進化してかたちを変えてゆくクラウドアプリケーションの世界において、価値ある**新しいアプリケーションを提供**するにはどうすればよいのでしょうか。

この部会ではそのための方法や新しいアイディアなどを**開発者の立場から追及し情報共有する場**として積極的な活動を行って参ります。

アプリケーション開発者のためのグループです

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

活動テーマ

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

テーマ：IoTの入り口として人の動線をデータ化し、クラウドに蓄積する。

・位置情報 地図上に重要拠点をマッピングする。
・スマホGPSで実際にいる場所とGPS のずれをルート補正の基礎情報として登録できるようにする。
・走れない場所、坂道情報、路面状況を登録できるようにする。
（石畳、アスファルトなど、ここは必ず凍って滑る、事故率、犯罪率データと連携、等）

→最終アウトプット：ソーシャルデータを加味した最短最適ルート検索

開催概要

- IoTの入り口としてサーバーにデータを蓄積するしくみを作ることとし、今期はスマホのセンサーデータを蓄積することを目的とし活動しました。

＜システム要件＞

・データの属性は柔軟に可変できると良い

→NoSQLDBであるMongoDBを使ってみる

・Web アプリケーションとしてブラウザで動作する

→サーバーのサービスは REST インターフェイス

として ネイティブアプリやセンサーから直接

アクセスすることもできるようにする

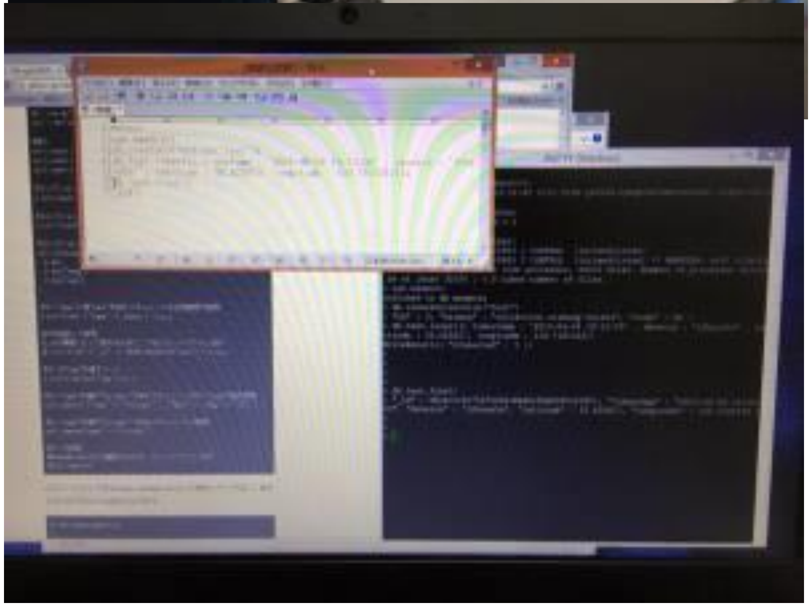
SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

開催概要

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

- 2014年12月22日
  第5回クラウドアプリケーション部会
  「研究テーマについての検討」
- 2015年3月13日
  第6回クラウドアプリケーション部会
  「研究テーマについての概要設計」
- 2015年4月15日
  第7回クラウドアプリケーション部会
  「MongoDBインストール」
- 2015年6月4日
  第8回クラウドアプリケーション部会
  「MongoDBをプログラムから使ってみよう」
- 2015年9月2日
  第9回クラウドアプリケーション部会
  「MongoDBにアクセスするAPIを作ろう」

開催概要



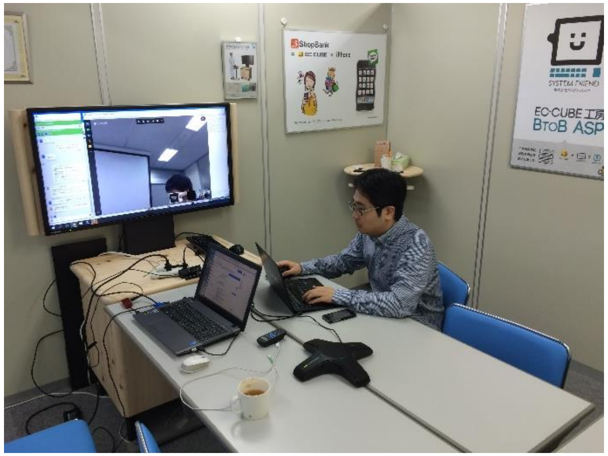
※実際に参加者全員がコードを書いています。

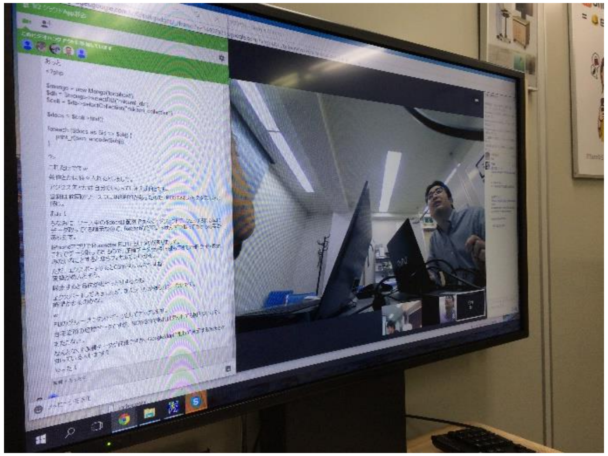
SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

開催概要

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

2015年9月2日（火）に開催したクラウドアプリケーション部会では、初の試みとして、Googleハングアウトにて、五反田、新宿、人形町、仙台の4か所でのオンライン開催を実施いたしました。





※Googleハングアウトでの開催時の実施内容

- MongoDB にアクセスして JSON を出力する API を作成
- データ登録の API の作成にトライ

クラウドアプリケーション部会 2016年度の活動

- IoT、ビッグデータ、スマートデバイスを活用したアプリケーション開発技術の習得
- サムライクラウド部会、クラウドビジネス推進部会、クラウドアプリケーション部会、クラウドサービス部会との連携による啓蒙活動の実施
- 普及促進に関わるハッカソンやアイデアソンの実施や支援

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

クラウドビジネス推進部会

２０１５年１１月１３日

ニッポンクラウドワーキンググループ
クラウドビジネス推進部会
部会長　藤田　浩之

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

■クラウドビジネス推進部会　活動指針

- **目的**
  1．クラウドを利活用してビジネスに繋げるための、リアルな情報で語り合う場を提供する
  2．様々な方法で、実際のクラウドビジネス創出を促進する
  3．“ニッポン”発のクラウドビジネスの発展に繋げる

- **活動内容**
  1．協業促進
  2．各社クラウド事例の共有
  3．各種クラウドサービス（IaaS等）の各種検証実施、および報告
  4．クラウドビジネス促進のための提言のまとめ、提言書の公表

【部会風景】

２０１５年度　部会活動概要

1. 2015年1月29日　第１９回部会
   「仮想協業　クラウドビジネスモデルの検討」
2. 2015年4月13日　第２０回部会
   「クラウドビジネスを成功に導くための座談会」
3. 2015年5月25日　第２１回部会
   「クラウドビジネス事例発表」「クラウド検証」
4. 2015年6月30日　第２２回部会
   （クラウドサービス部会との合同部会）
   「クックパット社の開発者ブログからクラウドビジネスの仕組み検討」

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

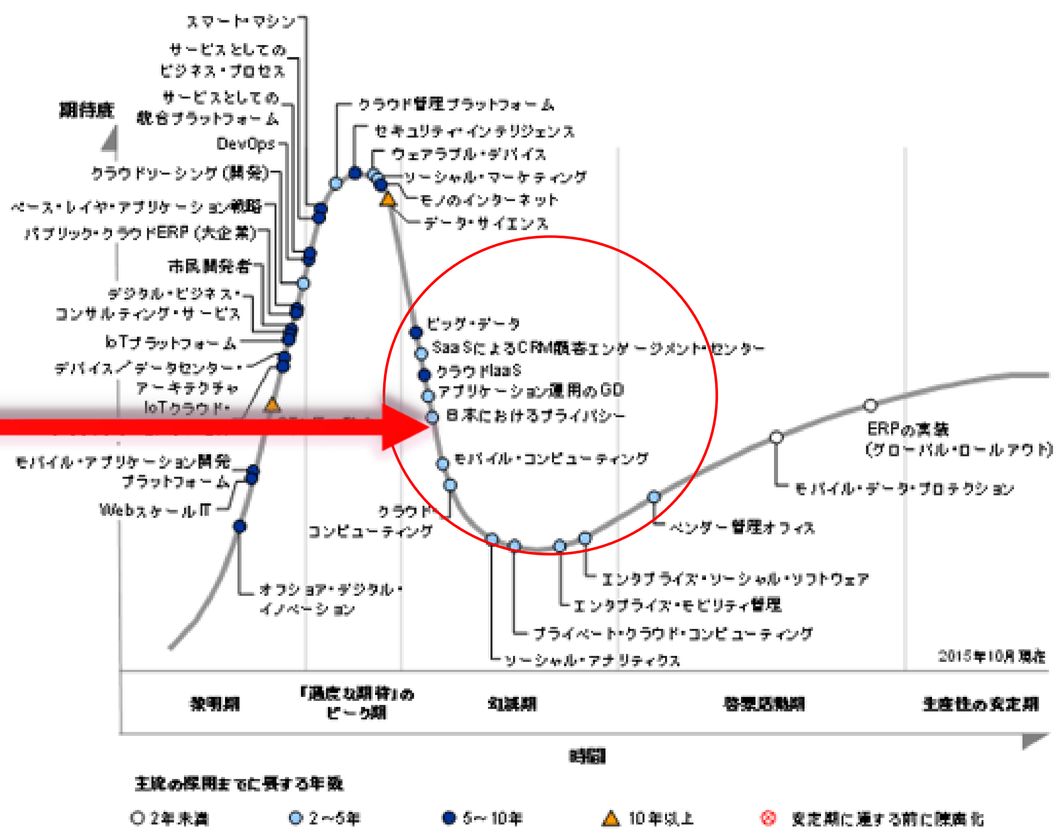
NCWG
NIPPON Cloud Working Group

２０１６年度　部会活動のスローガン

「価値を生むクラウドビジネスを導く！」

期待感が冷めたからこそ問われる、クラウドの利活用による本当の価値の提供

図1. 日本におけるテクノロジのハイプ・サイクル：2015年



出典：ガートナー（2015年10月）

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

２０１６年度　活動計画

- 部会開催
  - 引き続き、クラウドビジネスについてディスカッションするための部会を開催いたします
- クラウドサービスの検証
  - ビジネスで利活用するため、様々なクラウドサービスの検証を実施し、部会等で報告いたします
- クラウドビジネス事例／協業事例の共有
  - 事例から見える成功パターン、失敗パターンを抽出し、まとめます
- 協業を含むクラウドビジネス創出の促進
  - 仮想協業モデルによる提案を主導します

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

ニッポン発のクラウドビジネスモデル
を世界に！

「サムライクラウド」とともに、
今期ともクラウドビジネス推進部会を
よろしくお願いいたします。

クラウドサービス部会

２０１５年１１月１３日

ニッポンクラウドワーキンググループ
クラウドサービス部会
部会長　小堀吉伸

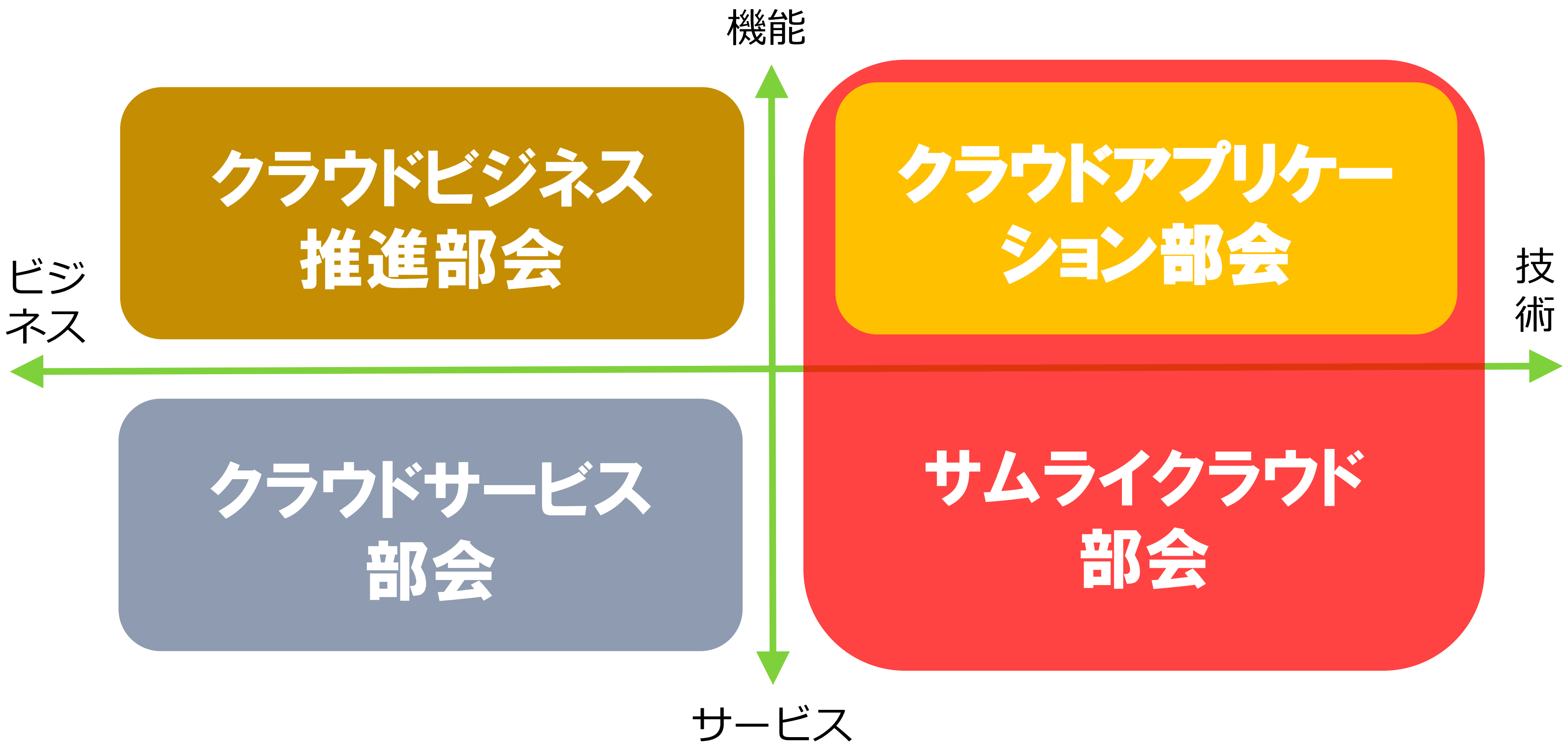
■クラウドサービス部会とは

クラウドサービスを多くの顧客に利用してもらうために「備えるべき機能や特徴とは何なのか」を、技術的な側面ではなく、「サービス」と「クラウド（サムライクラウド）」の視点から考察することを目的とした部会です。

さまざまなクラウ ドサービスにアプローチしながら、クラウドサービスとしての有効性を検討し、「参加者自身での利用」に留めることなくアウトプットして行きたいと考えています。

活動成果のアウトプットとして

- 実際のビジネス化
- 学会などのアカデミックな場での発表
- 書籍化　など


機能
クラウドビジネス推進部会
クラウドアプリケーション部会
ビジネス
技術
クラウドサービス部会
サムライクラウド部会
サービス

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NIPPON Cloud Working Group

２０１５年度の活動として

1. ２０１５年1月１３日　キックオフの開催
2. ２０１５年2月２７日　第一回部会
3. ２０１５年4月１７日　第二回部会
4. ２０１５年6月３０日　第三回部会
5. ２０１５年9月　３日　第四回部会

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

【第４回クラウドサービス部会】
日時：２０１５年９月３日（木）
カゴヤジャパン支援セミナー内で同時開催

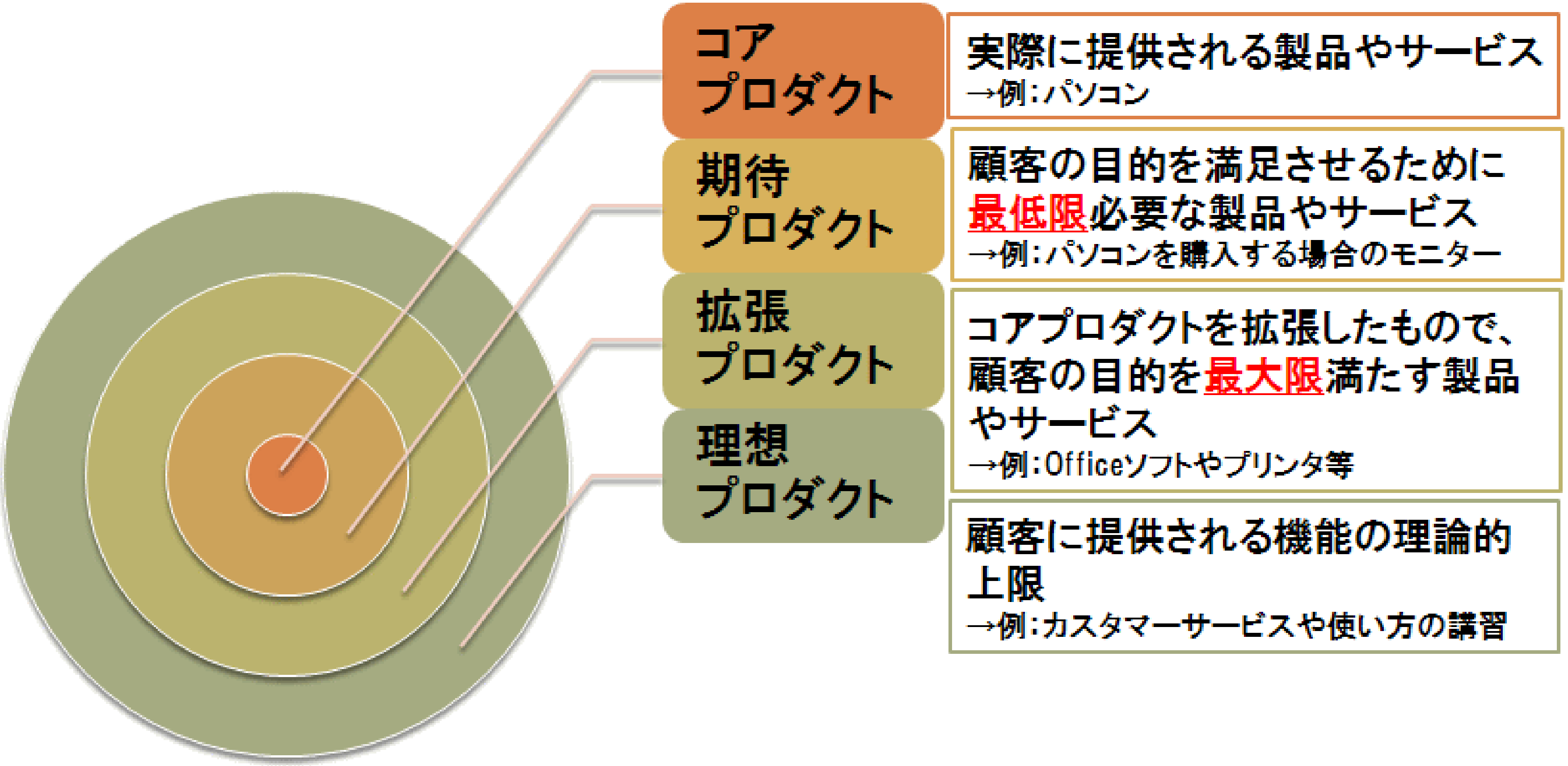
クラウドサービス部会の活動概要

- セオドアレベットの「ホールポロダクト」概念を使いクラウドサービスの有用性を検討しています。
- 部会については、事例中心で開催しました。
  ３回目からは、「クックパッド社」のクラウドクラウドビジネスモデルを取り上げてそのビジネスモデルの有効性などワークショップ形式で部会を行いました。
- また、第四回の部会では、ホスティングやレンタルサーバーを「コアプロダクト」に、それに関わる補完プロダクトとの関係性などの事例を基に「ホールポロダクト」の有効性の検証を行いました。

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

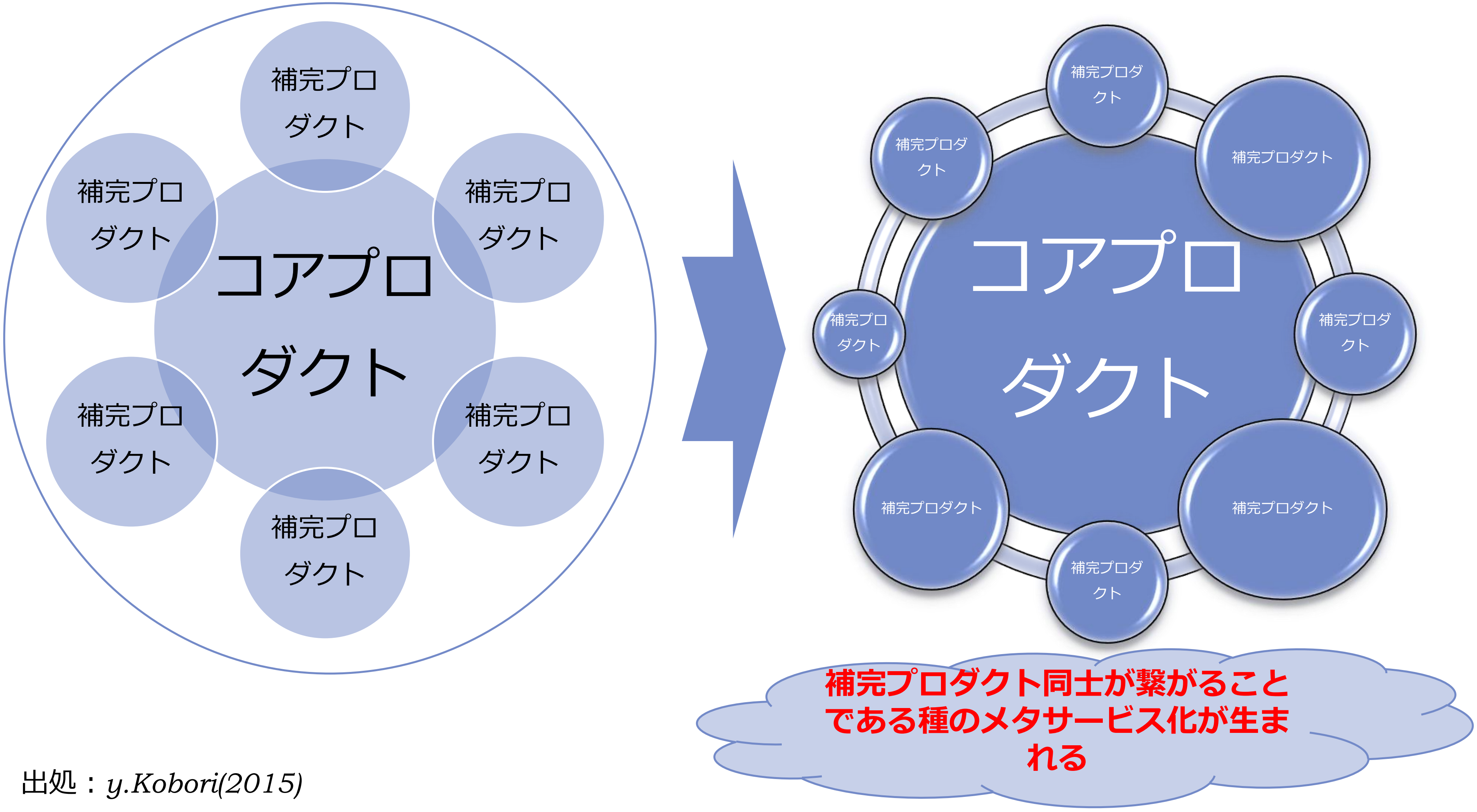
NCWG
NIPPON Cloud Working Group

レベットのホールプロダクト概念



セオドア・レベットのホールプロダクトとは、顧客の期待と現実を埋めるための補完的なプロダクトを使ったサービス戦略の考え方！

サービス間連携によるメタサービス化へ



出処：*y.Kobori(2015)*

SAMURAI CLOUD
POWERED BY NIPPON CLOUD WORKING GROUP

NCWG
NIPPON Cloud Working Group

ありがとうございました。
引き続き、今年度も活動を続けて行きます。